

(3) 成人期・高齢期

ア 東京都歯科診療所患者調査(平成26年度)から見た成人市民の歯科保健状況

表2-(3)-1 年齢階級別一人平均現在歯数の状況

(本)

	20~24歳	25~34歳	35~44歳	45~54歳	55~64歳	65~74歳	75~84歳	85歳以上
健全歯数	20.7	18.5	14.6	12.1	10.0	8.4	5.9	3.3
処置歯数	6.0	8.2	12.0	13.6	13.4	12.6	12.0	9.7
未処置歯数	1.9	1.6	1.2	0.9	0.8	0.7	0.7	0.7
現在歯数	28.6	28.3	27.7	26.6	24.2	21.7	18.6	13.7

注 現在歯数には第3大臼歯を含む。

図2-(3)-1 年齢階級別一人平均現在歯数の状況

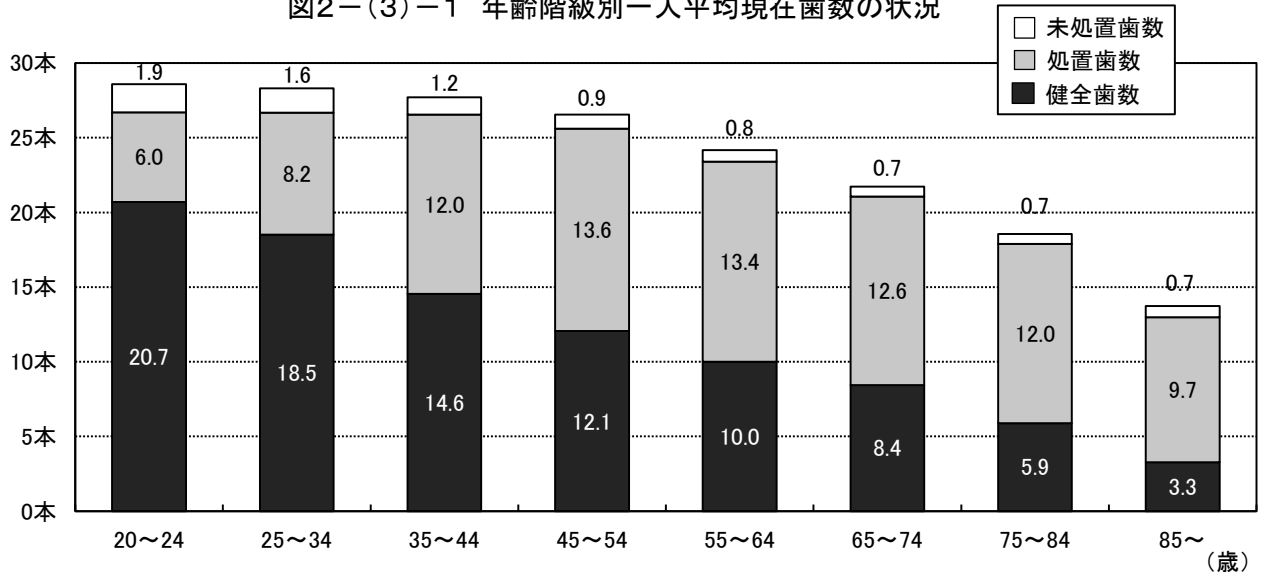
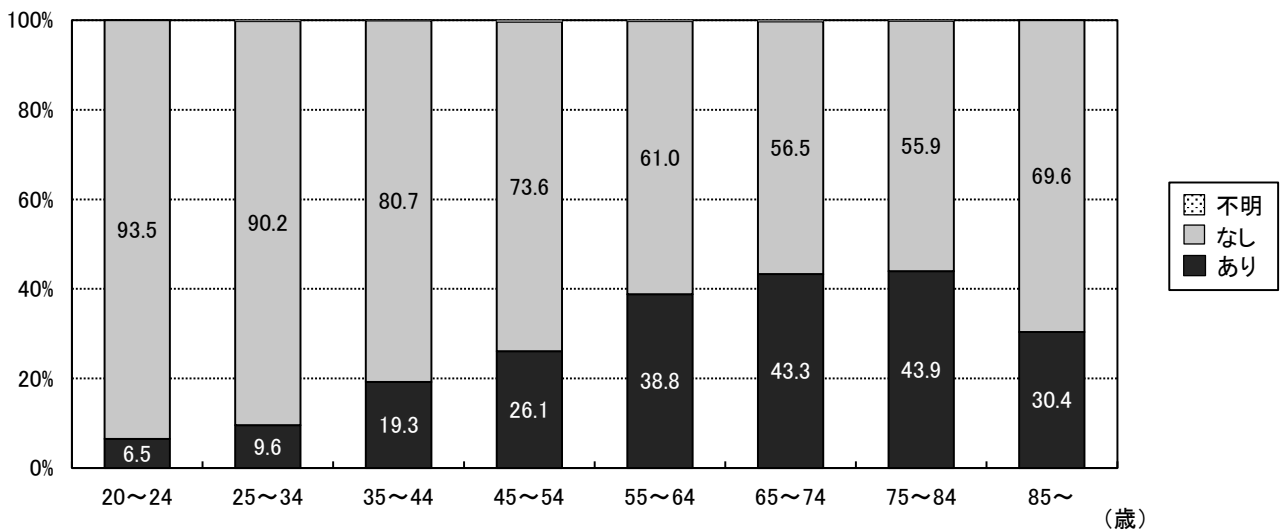


表2-(3)-2 歯周組織の状況(重度歯周病(ポケット5mm以上)の有無)

(人)

	20~24歳	25~34歳	35~44歳	45~54歳	55~64歳	65~74歳	75~84歳	85歳以上
あり	21	83	293	478	721	1,043	548	51
なし	302	783	1,228	1,349	1,133	1,360	697	117
不明	0	2	1	6	4	6	2	0
総計	323	868	1,522	1,833	1,858	2,409	1,247	168

図2-(3)-2 歯周組織の状況(重度歯周病(ポケット5mm以上)の有無)



資料: 東京都歯科診療所患者調査-平成26年度-

東京都歯科保健目標「いい歯東京」達成度調査報告書参考資料(平成27年8月、東京都福祉保健局医療政策部医療政策課)

イ 区市町村の成人歯科健康診査結果から見た成人市民の歯科保健状況

表2-(3)-3 性、年齢階級別一人平均現在歯数及び喪失歯数(令和3年度)

区分	年齢階級	男性			女性			全体		
		受診者数	歯数	平均	受診者数	歯数	平均	受診者数	歯数	平均
現在歯数	20~24歳	1,083	31,153	28.8	1,184	33,380	28.2	2,267	64,533	28.5
	25~29歳	1,365	39,459	28.9	2,067	58,655	28.4	3,432	98,114	28.6
	30~34歳	2,807	80,984	28.9	4,287	121,214	28.3	7,094	202,198	28.5
	35~39歳	2,739	78,422	28.6	4,375	123,066	28.1	7,114	201,488	28.3
	40~44歳	5,901	168,571	28.6	9,575	268,590	28.1	15,476	437,161	28.2
	45~49歳	3,888	109,778	28.2	7,013	195,404	27.9	10,901	305,182	28.0
	50~54歳	5,739	160,413	28.0	10,585	292,344	27.6	16,324	452,757	27.7
	55~59歳	2,937	80,717	27.5	5,444	148,226	27.2	8,381	228,943	27.3
	60~64歳	4,868	130,069	26.7	7,902	210,028	26.6	12,770	340,097	26.6
	65~69歳	3,392	86,933	25.6	4,940	126,480	25.6	8,332	213,413	25.6
	70~74歳	5,142	125,164	24.3	7,510	184,419	24.6	12,652	309,583	24.5
	75~79歳	2,859	63,316	22.1	4,206	94,200	22.4	7,065	157,516	22.3
	80~84歳	2,403	48,732	20.3	3,748	78,970	21.1	6,151	127,702	20.8
85~89歳	772	15,249	19.8	1,185	22,298	18.8	1,957	37,547	19.2	
90歳~	210	3,524	16.8	352	5,679	16.1	562	9,203	16.4	
喪失歯数	20~24歳	1,083	107	0.1	1,184	223	0.2	2,267	330	0.1
	25~29歳	1,365	140	0.1	2,067	405	0.2	3,432	545	0.2
	30~34歳	2,807	342	0.1	4,287	802	0.2	7,094	1,144	0.2
	35~39歳	2,739	519	0.2	4,375	1,192	0.3	7,114	1,711	0.2
	40~44歳	5,901	3,607	0.6	9,575	6,369	0.7	15,476	9,976	0.6
	45~49歳	3,888	3,351	0.9	7,013	6,293	0.9	10,901	9,644	0.9
	50~54歳	5,739	6,078	1.1	10,585	10,639	1.0	16,324	16,717	1.0
	55~59歳	2,937	4,680	1.6	5,444	8,429	1.5	8,381	13,109	1.6
	60~64歳	4,868	10,686	2.2	7,902	15,526	2.0	12,770	26,212	2.1
	65~69歳	3,392	11,399	3.4	4,940	14,765	3.0	8,332	26,164	3.1
	70~74歳	5,142	22,097	4.3	7,510	28,667	3.8	12,652	50,764	4.0
	75~79歳	2,859	20,020	7.0	4,206	28,323	6.7	7,065	48,343	6.8
	80~84歳	2,403	20,792	8.7	3,748	30,820	8.2	6,151	51,612	8.4
85~89歳	772	6,458	8.4	1,185	11,097	9.4	1,957	17,555	9.0	
90歳~	210	2,381	11.3	352	4,176	11.9	562	6,557	11.7	

注 現在歯数には第3大臼歯を含む。喪失歯数は第3大臼歯を除く28歯を対象とした。

図2-(3)-3 性、年齢階級別一人平均現在歯数(令和3年度)

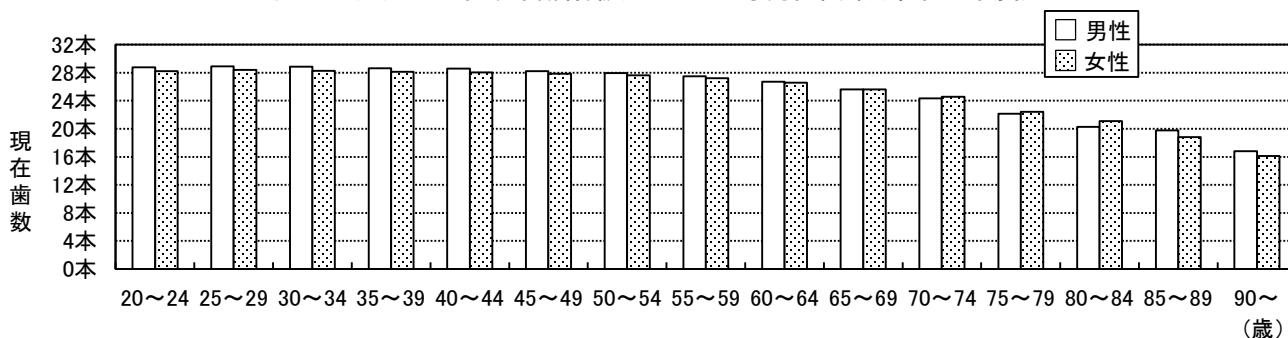


図2-(3)-4 性、年齢階級別一人平均喪失歯数(令和3年度)

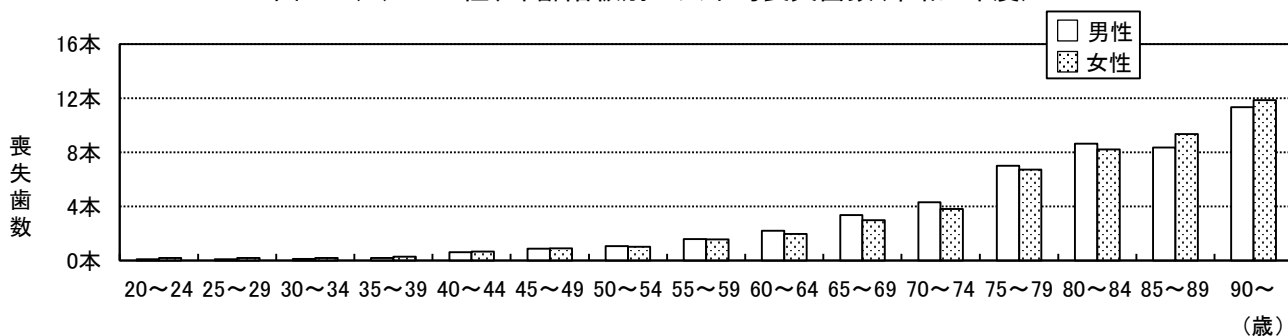
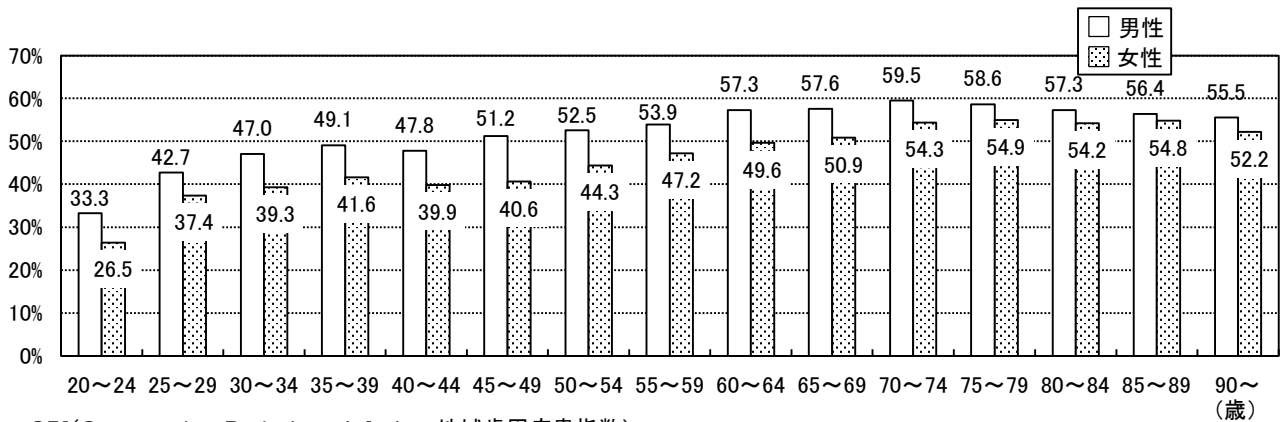


表2-(3)-4 性、年齢階級別CPI個人コード歯周ポケット1以上の者(令和3年度)

年齢階級	男性			女性			全体		
	CPIを診査した者の数	歯周ポケット1以上の者の数	歯周ポケット1以上の者の割合	CPIを診査した者の数	歯周ポケット1以上の者の数	歯周ポケット1以上の者の割合	CPIを診査した者の数	歯周ポケット1以上の者の数	歯周ポケット1以上の者の割合
20～24歳	1,775	591	33.3%	1,957	518	26.5%	3,732	1,109	29.7%
25～29歳	2,083	890	42.7%	3,192	1,194	37.4%	5,275	2,084	39.5%
30～34歳	4,105	1,931	47.0%	6,153	2,419	39.3%	10,258	4,350	42.4%
35～39歳	4,009	1,967	49.1%	6,321	2,630	41.6%	10,330	4,597	44.5%
40～44歳	7,159	3,423	47.8%	11,601	4,625	39.9%	18,760	8,048	42.9%
45～49歳	5,033	2,579	51.2%	9,045	3,671	40.6%	14,078	6,250	44.4%
50～54歳	7,002	3,679	52.5%	12,977	5,752	44.3%	19,979	9,431	47.2%
55～59歳	3,946	2,128	53.9%	7,474	3,528	47.2%	11,420	5,656	49.5%
60～64歳	5,825	3,337	57.3%	9,337	4,633	49.6%	15,162	7,970	52.6%
65～69歳	4,483	2,582	57.6%	6,650	3,383	50.9%	11,133	5,965	53.6%
70～74歳	6,215	3,697	59.5%	9,027	4,903	54.3%	15,242	8,600	56.4%
75～79歳	3,279	1,922	58.6%	4,893	2,687	54.9%	8,172	4,609	56.4%
80～84歳	2,833	1,622	57.3%	4,368	2,366	54.2%	7,201	3,988	55.4%
85～89歳	880	496	56.4%	1,333	730	54.8%	2,213	1,226	55.4%
90歳～(再掲)	245	136	55.5%	418	218	52.2%	663	354	53.4%
40歳	5,710	2,781	48.7%	9,062	3,718	41.0%	14,772	6,499	44.0%
50歳	5,637	3,081	54.7%	10,415	4,688	45.0%	16,052	7,769	48.4%
60歳	4,901	2,856	58.3%	7,740	3,937	50.9%	12,641	6,793	53.7%
70歳	4,839	2,950	61.0%	7,062	3,924	55.6%	11,901	6,874	57.8%

図2-(3)-5 性、年齢階級別CPI個人コード歯周ポケット1以上の者の割合(令和3年度)



CPI(Community Periodontal Index: 地域歯周疾患指数)

歯肉出血、歯周ポケットにより歯周組織の健康状態を評価する。

診査にはWHOプローブを用い、口腔を6分画(セクスタント)に分けて、代表歯を診査対象とする。

CPIの判定基準

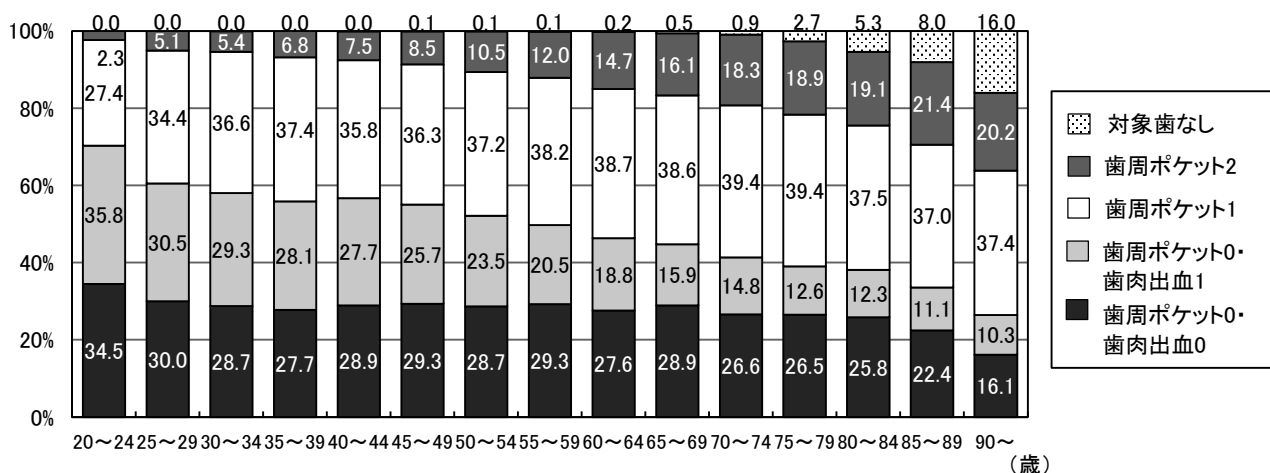
	コード	所見	判定基準
歯肉出血	0	健全	以下の所見が認められない
	1	出血あり	プロービング後10～30秒以内に出血が認められる
	9	除外歯	プロービングが出来ない歯(例: 根の露出が根尖に及ぶ)
	X	該当する歯なし	
歯周ポケット	0	健全	以下の所見が全て認められない
	1	4～5mmに達するポケット	プローブの黒い部分に歯肉縁が位置する
	2	6mmを超えるポケット	プローブの黒い部分が見えなくなる
	9	除外歯	プロービングが出来ない歯(例: 根の露出が根尖に及ぶ)
	X	該当する歯なし	

(歯周病検診マニュアル2015 抜粋)

表2-(3)-5 年齢階級別歯肉出血、歯周ポケットの状況(令和3年度)

年齢階級	受診者数	歯周ポケット0		歯周ポケット1		歯周ポケット2		対象歯のない者
		歯肉出血0	歯肉出血1	歯肉出血0	歯肉出血1	歯肉出血0	歯肉出血1	
20～24歳	3,732	1,286	1,337	181	843	10	75	0
25～29歳	5,275	1,583	1,608	346	1,471	25	242	0
30～34歳	9,920	2,848	2,909	681	2,950	51	480	1
35～39歳	10,023	2,779	2,818	683	3,066	49	628	0
40～44歳	18,431	5,333	5,113	1,161	5,441	95	1,283	5
45～49歳	13,166	3,861	3,390	991	3,792	103	1,022	7
50～54歳	19,514	5,601	4,582	1,568	5,696	213	1,837	17
55～59歳	10,258	3,001	2,105	880	3,034	137	1,090	11
60～64歳	14,625	4,033	2,745	1,306	4,353	253	1,902	33
65～69歳	9,901	2,859	1,571	997	2,826	187	1,409	52
70～74歳	14,374	3,827	2,124	1,575	4,089	361	2,267	131
75～79歳	6,933	1,835	871	760	1,970	185	1,128	184
80～84歳	6,042	1,561	743	585	1,678	137	1,016	322
85～89歳	1,851	415	206	185	500	53	344	148
90歳～	514	83	53	46	146	14	90	82
(再掲)								
40歳	14,772	4,216	4,052	925	4,465	72	1,037	5
50歳	16,052	4,552	3,715	1,265	4,811	170	1,523	16
60歳	12,641	3,453	2,370	1,076	3,861	189	1,667	25
70歳	11,901	3,167	1,758	1,255	3,466	260	1,893	102

図2-(3)-6 年齢階級別歯肉出血、歯周ポケットの状況(令和3年度)



検査結果の判定

①異常なし	未処置歯・要補綴その他の所見が認められず、CPI個人コードが歯肉出血0、歯周ポケット0の者
②要指導	未処置歯・要補綴その他の所見が認められず、以下の項目に1つ以上該当する者 ア. CPI個人コードが歯肉出血1、歯周ポケット0 イ. 口腔清掃状態が不良 ウ. 歯石の付着あり(軽度、中等度以上) エ. 生活習慣や基礎疾患、歯科医療機関等の受診状況等、指導を要する
③要精密検査	以下の項目に1つ以上該当し、さらに詳しい検査や治療が必要な者 ア. CPI個人コード＝歯周ポケット1または2 イ. 未処置歯あり ウ. 要補綴歯あり エ. 生活習慣や基礎疾患等、更に詳しい検査や治療を要する オ. その他の所見あり(更に詳しい検査や治療が必要な場合)

(歯周病検診マニュアル2015 抜粋)

表2-(3)-6 性、年齢階級別現在歯数が24歯・20歯以上の者(令和3年度)

区分	年齢階級	男性			女性			全体		
		受診者数	該当	割合	受診者数	該当	割合	受診者数	該当	割合
24歯以上	55~59歳	3,789	3,406	89.9%	7,189	6,553	91.2%	10,978	9,959	90.7%
	60~64歳	5,671	4,828	85.1%	9,110	7,888	86.6%	14,781	12,716	86.0%
20歯以上	65~69歳	4,361	3,862	88.6%	6,437	5,867	91.1%	10,798	9,729	90.1%
	70~74歳	6,081	4,977	81.8%	8,814	7,521	85.3%	14,895	12,498	83.9%
	75~79歳	3,279	2,330	71.1%	4,893	3,633	74.2%	8,172	5,963	73.0%
	80~84歳	2,833	1,798	63.5%	4,368	2,897	66.3%	7,201	4,695	65.2%
	85~89歳	880	520	59.1%	1,333	702	52.7%	2,213	1,222	55.2%
	90歳~	245	104	42.4%	418	163	39.0%	663	267	40.3%

注 第3大臼歯を含む場合のみ集計

図2-(3)-7 性、年齢階級別現在歯数が24歯・20歯以上の者の割合(令和3年度)

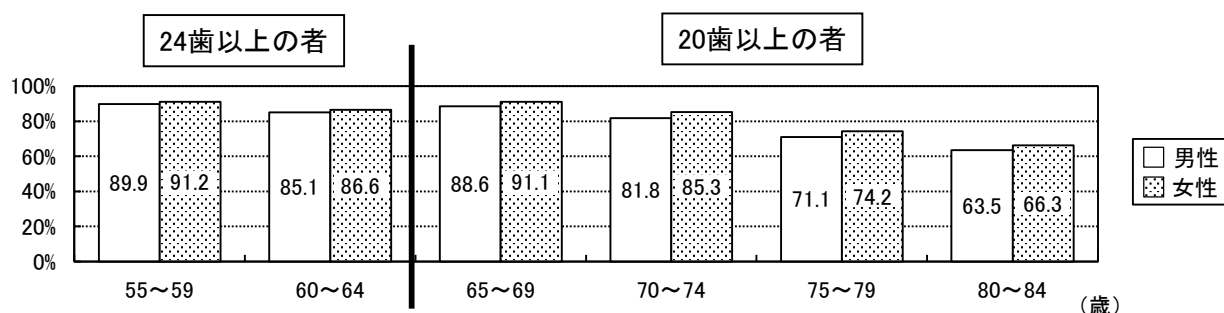
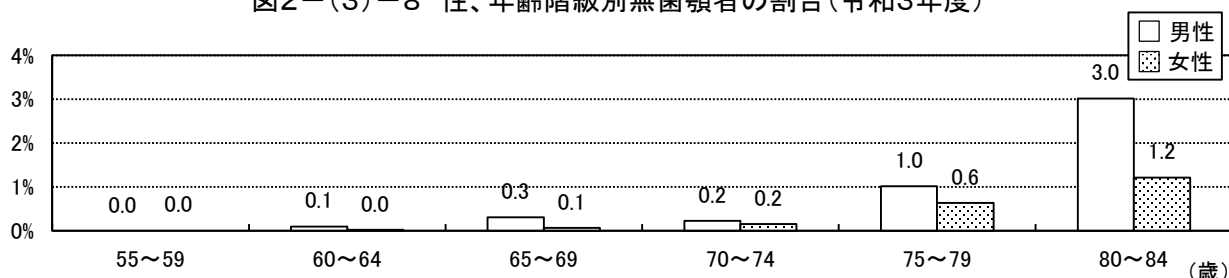


表2-(3)-7 性、年齢階級別無歯顎者(令和3年度)

区分	年齢階級	男性			女性			全体		
		受診者数	該当	割合	受診者数	該当	割合	受診者数	該当	割合
無歯顎者	55~59歳	3,728	0	0.0%	7,080	0	0.0%	10,808	0	0.0%
	60~64歳	5,548	5	0.1%	8,915	2	0.0%	14,463	7	0.0%
	65~69歳	4,227	13	0.3%	6,263	4	0.1%	10,490	17	0.2%
	70~74歳	5,892	13	0.2%	8,560	13	0.2%	14,452	26	0.2%
	75~79歳	2,475	25	1.0%	3,647	23	0.6%	6,122	48	0.8%
	80~84歳	2,156	65	3.0%	3,305	40	1.2%	5,461	105	1.9%
	85~89歳	734	20	2.7%	1,057	30	2.8%	1,791	50	2.8%
	90歳~	245	18	7.3%	418	37	8.9%	663	55	8.3%

注 第3大臼歯を含む場合のみ集計

図2-(3)-8 性、年齢階級別無歯顎者の割合(令和3年度)



注 集計には、以下の区市町村の歯周疾患検診及びその他の成人歯科健康診査結果を用いた。

千代田区、中央区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区
八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、あきる野市、西東京市、瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町、新島村、八丈町

ウ 東京都歯科診療所患者調査(平成26年度)から見た成人市民の歯科保健行動

図2-(3)-9 歯や口腔の満足度

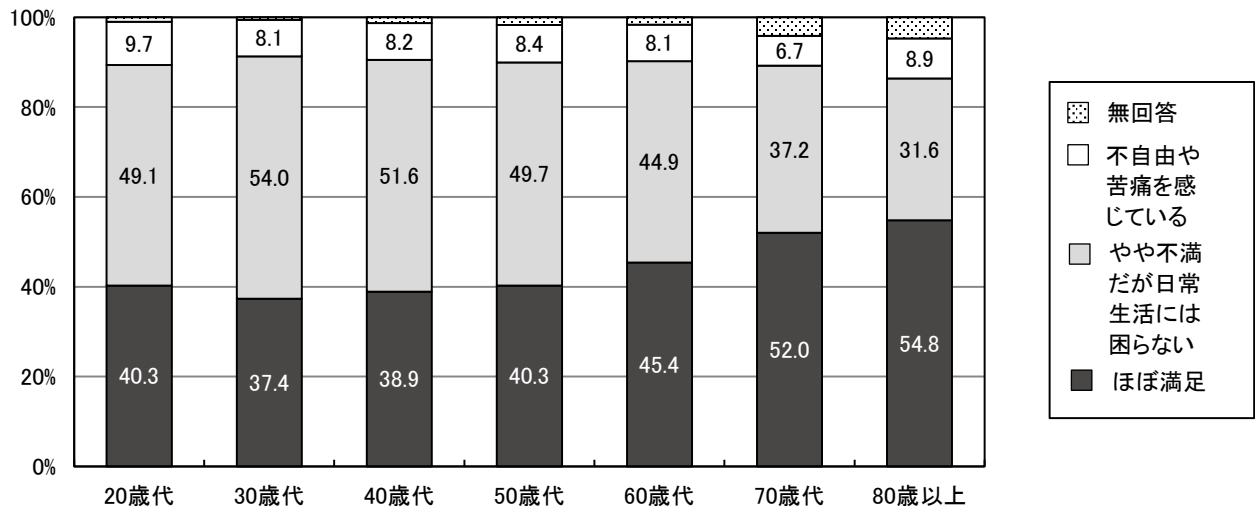


図2-(3)-10 歯や口腔の自覚症状

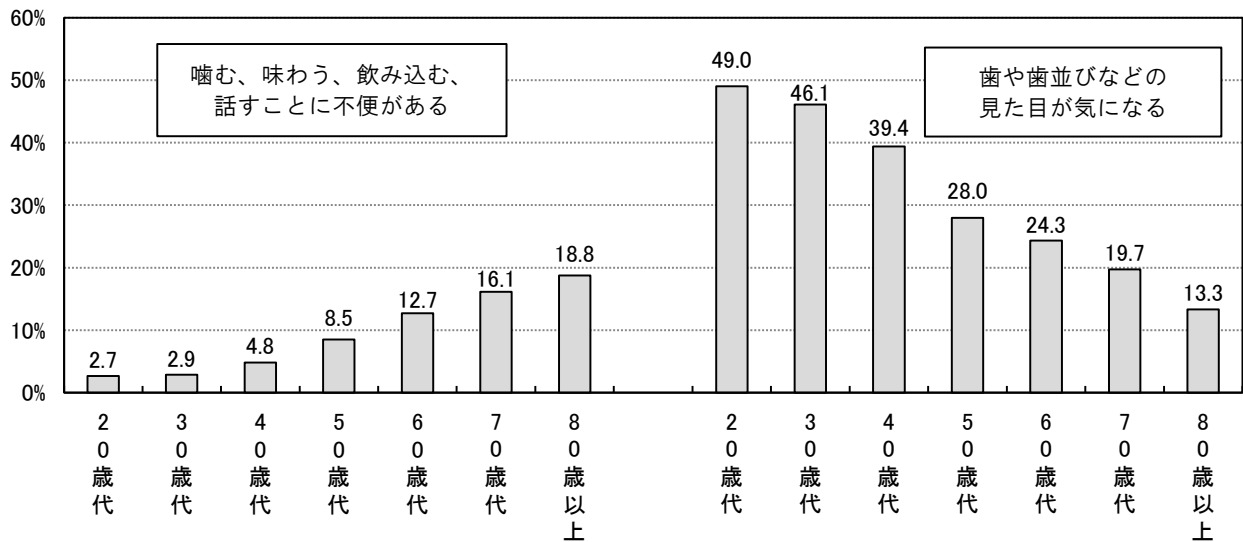


図2-(3)-11 1回に10分程度の時間をかけて歯を磨く者の割合

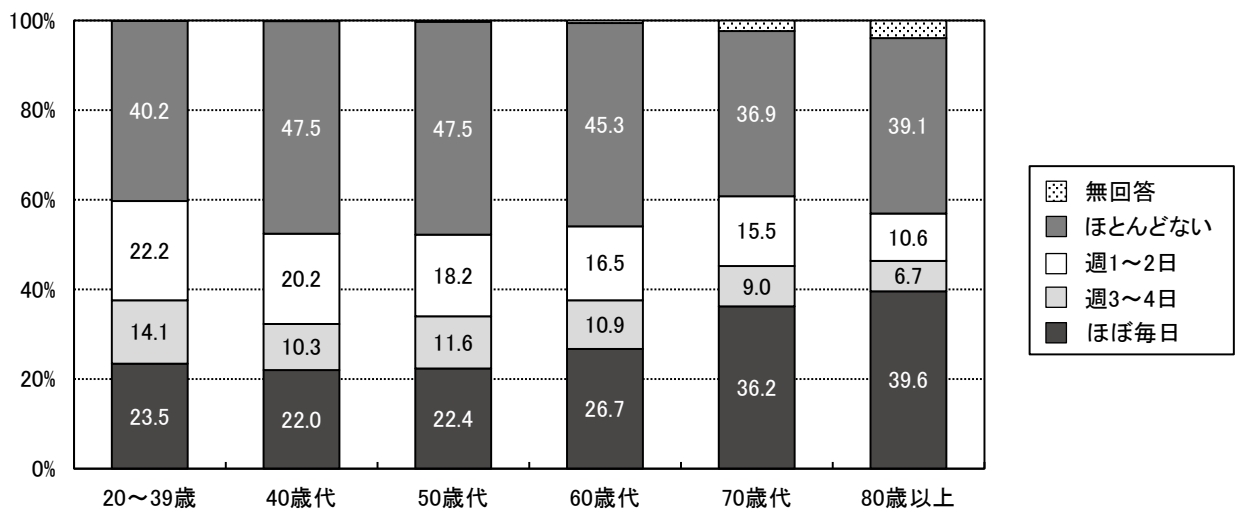


図2-(3)-12 歯間部清掃用器具(フロス又は歯間ブラシ)の使用状況

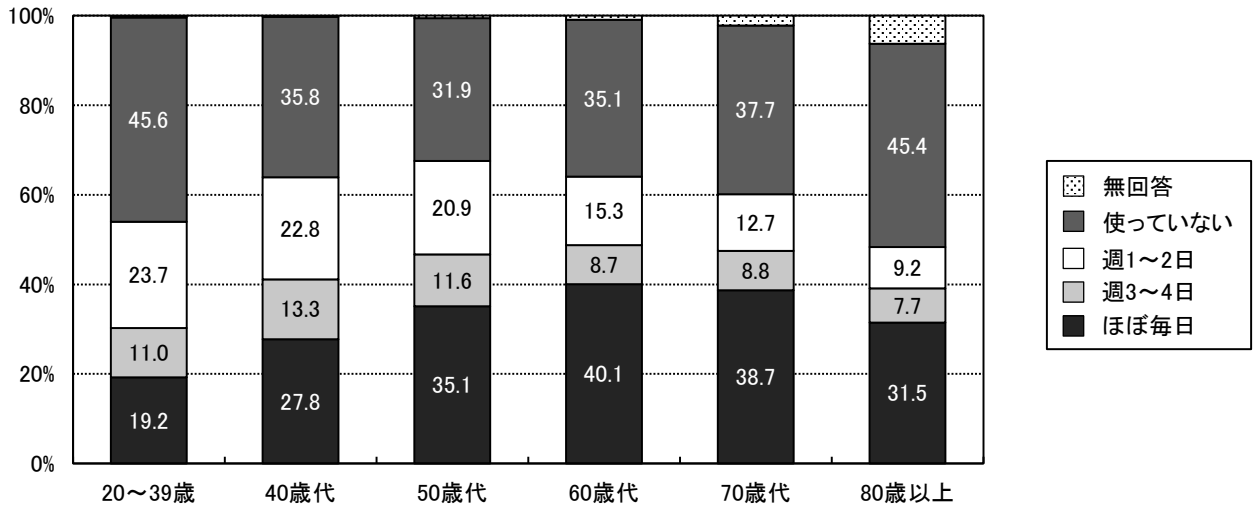


図2-(3)-13 フッ化物配合歯磨剤の使用状況

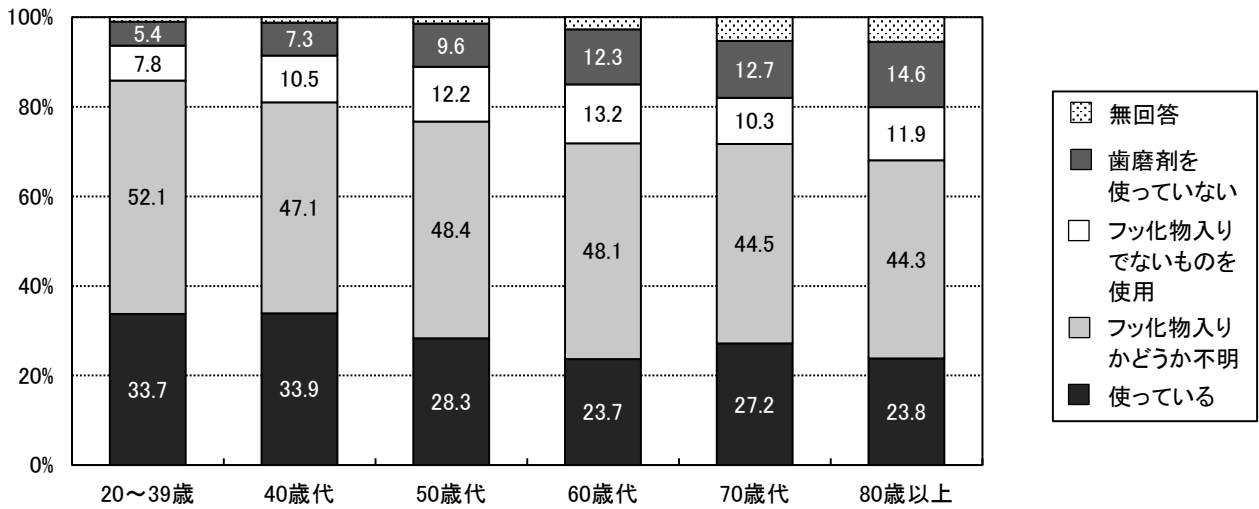


図2-(3)-14 セルフチェック習慣の状況

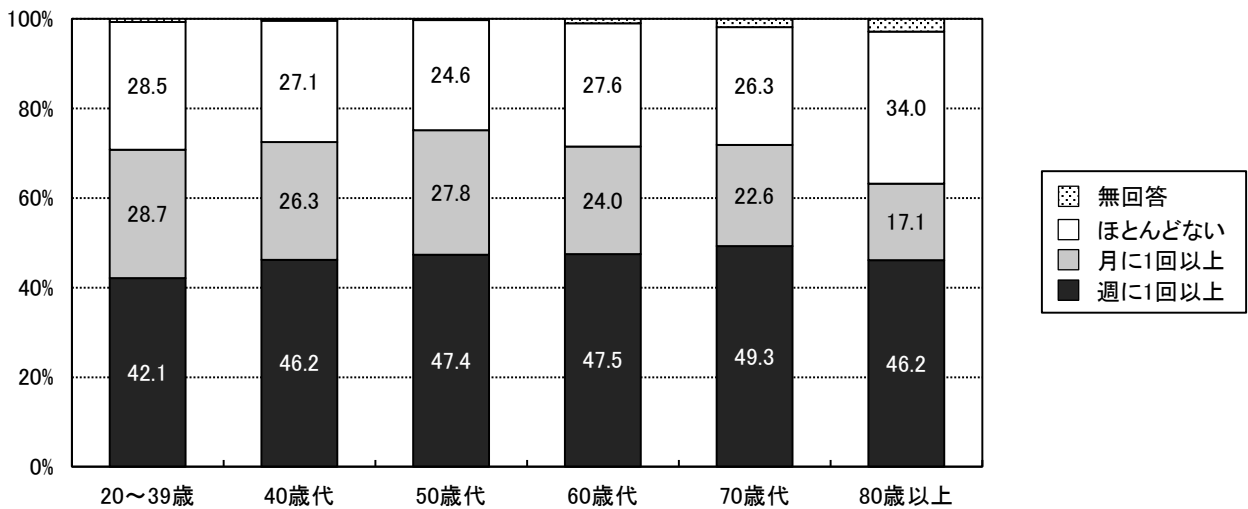


図2-(3)-15 自己評価による歯の数と実際の現在歯数との差

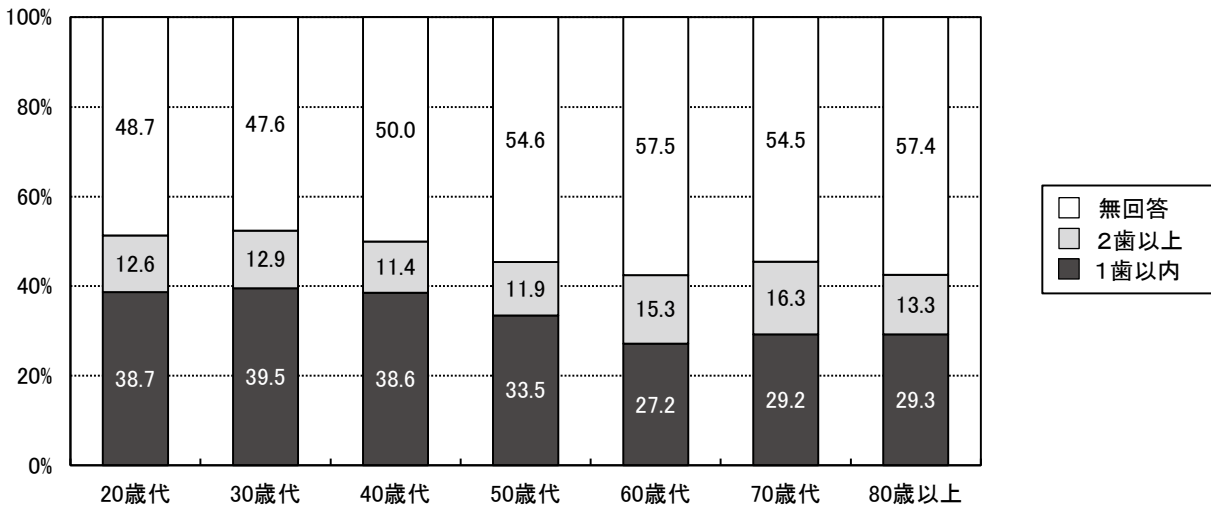


図2-(3)-16 かかりつけ歯科医を決めている者の割合

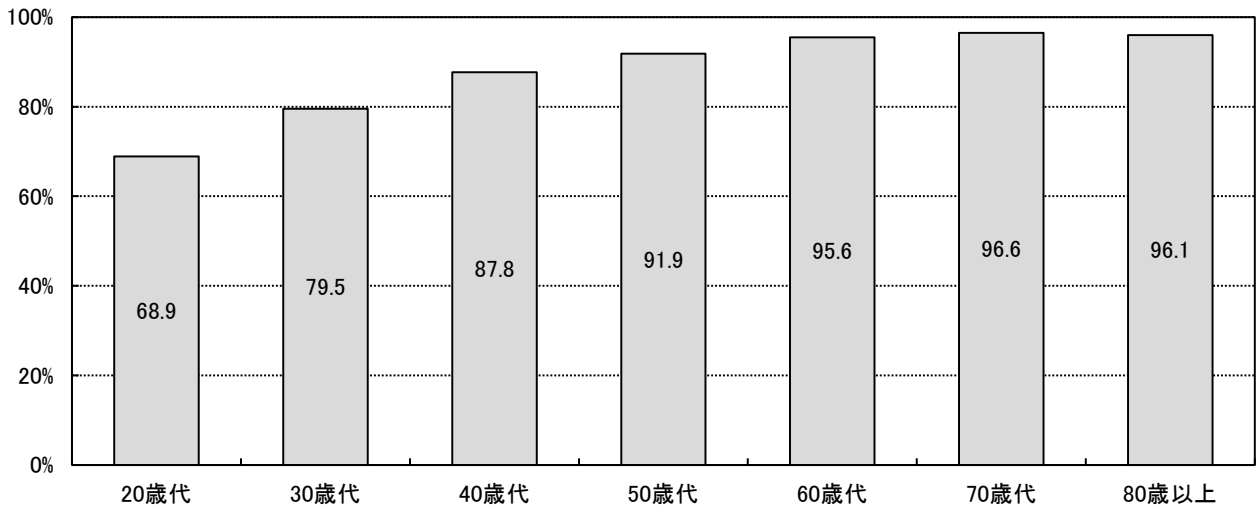


図2-(3)-17 かかりつけ歯科医で受けている内容

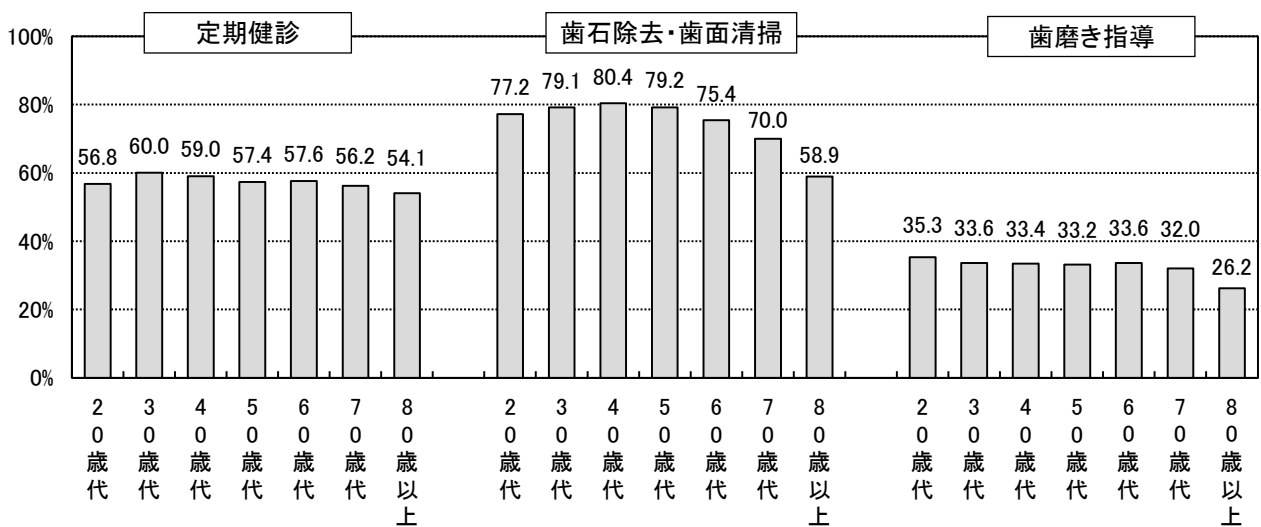


図2-(3)-18 糖尿病・喫煙が歯周病のリスク因子であることを知っている者の割合

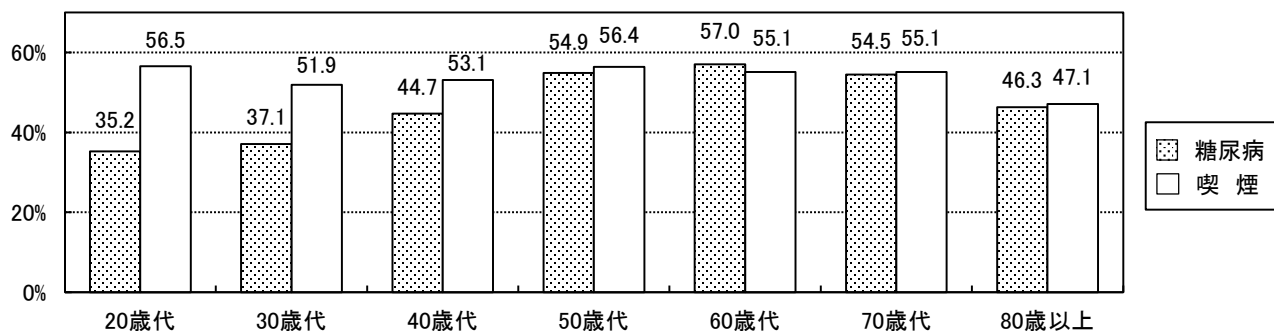


図2-(3)-19 8020を知っている者の割合

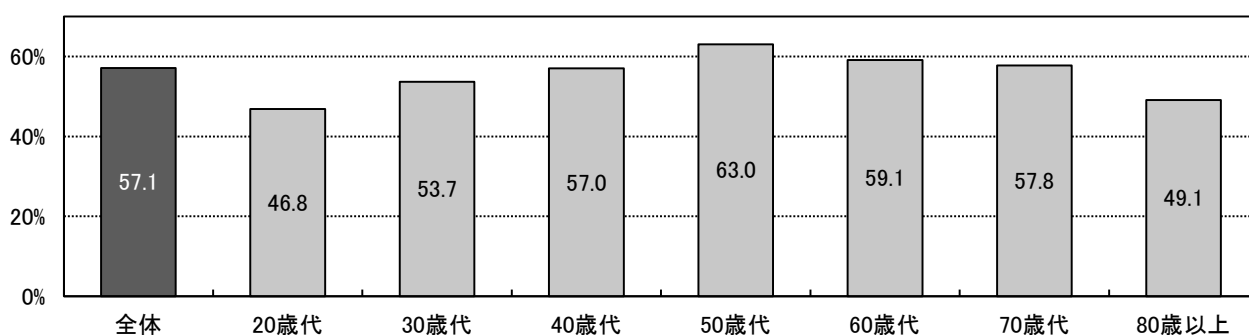


図2-(3)-20 よく噛む習慣(一口30回程度)のある者の割合

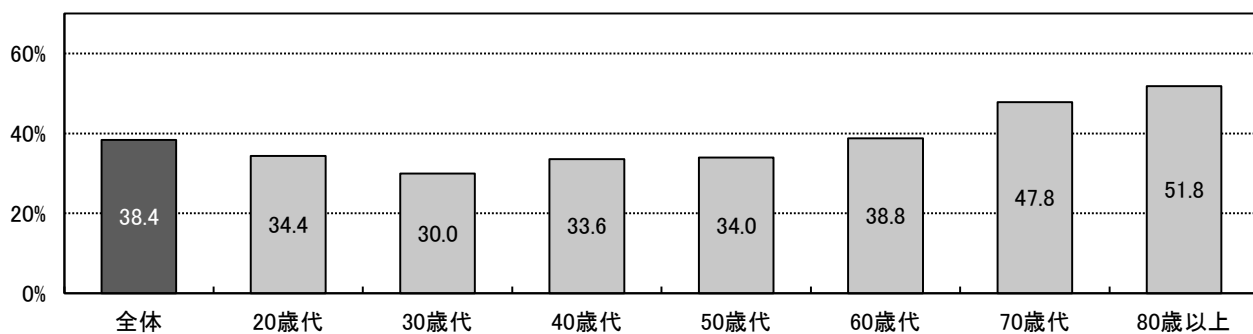


図2-(3)-21 口腔ケアが誤嚥性肺炎を予防することを知っている者の割合

